

チャール会・大分 会報

2021年(令和3年)1月号

幹事長：成瀬 輝一

〒870-0936 大分市岩田町 1-1-1 Tel : 097-558-4344

e-mail : naruse@iwata.ed.jp

事務局：岩下 孝子

〒870-0872 大分市高崎 1-5-8 Tel & Fax : 097-546-7899

会報編集・発行：本田 久親

〒870-0875 大分市青葉台 2-5-20 Tel & Fax : 097-543-4013

e-mail : hondahi@oct-net.ne.jp

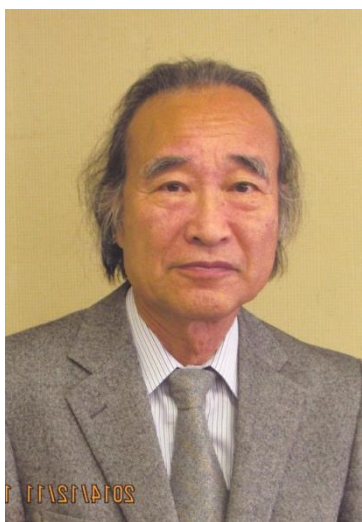
あけましておめでとうございます。

まだしばらくはコロナに用心の日々が続くかも知れませんが、一日も早い収束、終息を願うとともに、会員の皆さんのご多幸と CC 大分活動の発展を祈っています。

今年最初の会報をお届けします。



● 幹事長の年頭のご挨拶



明けましておめでとうございます。

令和3年を迎えました。コロナでアッという間に時が過ぎました。日本中が自粛の嵐、いろいろな企画がすべて中止。寂しい毎日でした。

しかし、CC大分は11月2日～8日アートプラザで121回絵画展を開催しました。思いの外、多数の方々にご覧戴き、うれしい限りでした。ご来場の皆さまと作品について、いろいろな話ができるのは、楽しいものです。

また県立美術館や市立美術館は、コロナを避けながらも、魅力的な美術展を開催しています。見応えのある展覧会でした。

早期のコロナ終焉を願って、今年も大いに室内写生、野外スケッチを楽しみましょう。

CC大分幹事長 成瀬 輝一

● 昨年 12 月度月例報告

【室内写生会】

12月1日(火)、コトブキヤで令和2年度最後の室内写生会を実施しました。テーブル一杯に季節の草花、果物、食器、ボトル、雑貨など、さまざまな画材が準備されており、どれを描こうかとはばらく迷うほどでしたが、皆さんそれぞれ素晴らしい作品を仕上げていました。最後に高木先生に恒例の一口講評をしていただきました。出席は糸井、岩下、佐藤つき、白岩、野田、橋本、古園、吉村、本田の9人と高木先生の計10人でした。久しぶりに日高さんも会場に元気な姿を見せていただきました。



【野外写生会】

12月13日(日)、今年最後の月例野外も寒さを避け曾根崎産院トレーニングルームでの室内写生に変えて実施しました。季節の花々、人形、果物、食器類などの静物写生でした。

色とりどりの花の名前は、例によって野田さんから教えて貰いました。赤い色のラナンセラ、オレンジ色のラナンキュラス、緑色とベージュ色のトルコキキョウ、紫色のスカビオーサでした。

参加は糸井、岩下、佐藤つき、杉田、曾根崎、中島、成瀬、野田、橋本、本田の10人でした。



● 1 月度月例会の予定 (当番：糸井、杉田)

【室内写生会 (新年描き初め会)】

1 月 5 日 (火) の室内は新年描き初め会として、13 時～、コトブキヤで実施します。モンゴルから APU への留学生・バスバヤル・ウランサナーさんとお友達の 2 人の美人さんをモデルにお願いしています。民族衣装です。多数ご参加ください。

終了後、近くの喫茶でのティータイム懇親会を予定しています。

【野外写生会】

1 月 17 日 (日) の野外写生も、寒い時期ですので曾根崎産院トレーニングルームでの室内写生にしたいと思います。10 時頃までにお集まりください。

曾根崎さんにはお世話になります。

● 令和 2 年度の収支決算報告などについて

昨年は毎年年末に実施していた定例の総会及び忘年会はコロナのため取り止めました。したがって、例年この際に報告し承認していただいていた、①当年度の活動状況報告、②当年度の収支決算報告、③来年度の活動計画及び予算は、持ち回り幹事会での承認の後、全会員に、新年度の例会の際、或いは会報郵送の際に配布することにしました。

● 第 121 回絵画展画集について

第 121 回絵画展の画集が出来上がっています。ご希望の方は事務局にお申し出ください。例会の時などにお渡しします。1 冊 1,800 円です。

● 会員動静

日高 義雄さんが都合により当分の間休眠することになりました。できるだけ近い機会での復帰を期待しています。

【編集後記】

新型コロナウイルスの感染は世の中の諸々のありようにも多大の影響を及ぼしており、昨年は CC 大分の活動も制約された一年でした。大分でも感染者の発生は依然として続いており、油断はできません。しかし、ここにきてワクチンの実用化も報じられていますので、これからはビヨンドコロナへ向けて、ウィズコロナとして動き出していくのでしょうか。わが CC 大分も、例会、絵画展などの活動を取り戻し、活性化していきたいと思えます。

CC 大分 会報編集事務局 本田久親